

一社) 日本道路 建設業協会沖縄支部 会

小

波

津

(株)

橋土

㈱國場

組

大

米

建

設

新

豊神

建

う

執行役員常務

与那嶺 恵伸

お今申まい本新

願年しす一年春

いも上よ年がを

「宜げうと実迎

ましま祈なりえ

すくす念り多

代表取締役社長

おり多皆

代表取締役社長

進

球

開

発

(株)

上 原

す

げ

\$

仲本靖彦

申祈まき様ご年

しりすーにざお

とって幸いかでとう

支部だより

和

産業

代表取締役社長

下地武義

沖縄事業所長

奥野雅巳

いたしな異なる。

ま祈す社年

す念の皆

P 沖縄統括事業所長O

齊 藤 毅

ごの会謹

襮

N

Ι

P

P

まう

口大

テ成

ッ

す

ŧ

4

2016

沖縄営業所長

垣内信介

いよ申謹

致ろ本しおんでい

まくもげび新

すおまを年

願

沖縄営業所長

おな幸

内田徹也

いたします ようなります ようにおめでとう さー年にする きー 年にずる きんしょう

うに

代表取締役社長

本田雅則

年が行

張まう

りす

う頑いと

ま今

す

紀

工東

業急

て新

南

海

建

設

縄道路

代表取締役社長

宮里三男

致宜 申 謹

しし本しおん

まく年上慶で

すおもげび新

す

願

6

38

代表取締役社長

山城一三

つ新しい年、 逆え 逆え お慶びも もとがも

ながをあるの

沖縄支店長

辻 健一

頭宜年し

<

お

\$

本年し上げ お慶びな お慶びな

す

かずる

まを年

第

_

尾

建

設

(株)

建三

設興

大林道

路

謹賀新年

(株)

大

/城組

常務取締役

仲 西 聰

申宜本申お謹

しし年し慶ん

上くも上びで

げおどげを新

沖縄営業所長藤 井雅 広

今

年もってあり

ファ東京いとけ

年す

代表取締役社長

仲 本

すいまうま

春

(株)

佐

藤

渡

辺

て新

仲

本

工

業

賀

状

豊

の今 だめて おめで bg

会

ま願うま すいぞす





代表取締役社長 呉 屋 明





程 土 建

代表取締役社長 仲程俊郎 致す一笑 しよ年顔 まうとが すおなあ ٠, 折りれ

りまる

田

道

路



沖縄営業所長 山本英嗣 しまいしたがで よげ慶 ろまび



仲宗根事務局長



比嘉事務員

代表取締役社長 小波津 英正

申し お妻が お春の (i \$ を す



代表取締役社長

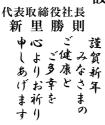
玉城俊夫 な幸の平 おり多新成 新りますよ げ よ年が八 ŧ うに 年

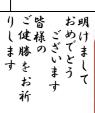


事

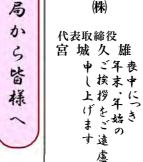
務

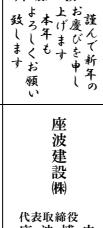
申心ご謹 しょご健み賀 あり多康な新 げお幸とさ年 ま祈き \$ すり





お願い お願い お願い お願い 年





座波博史 申ご年喪 · |挨末中 上げまれる 0) す遠

虙



㈱鏡原

組

大

寛組

島

道

路

丸石建

設

10

南

洋

土

建

沖縄営業所長

岩切雅俊

上げり

ŧ (i

す を

-

代表取締役

お

致いし

大石根幸順

本上お

を ない なびを なしく ながを ないで を なっと 年げ慶謹

お春の謹んで

新里英正 お年りご様春 双映もし多のを 宜ま幸ご迎 しすを健え く お康



代表取締役社長 大 濵 均 致発各合上お謹 し展社わげ慶んできるが



路 沖縄営業所長 梅田 努 お今上お謹 た年まび (である) し宜すを新 **≱** \ すく

代表取締役社長

津波達也

ま張もざて

しり共いと

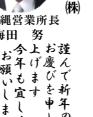
ょにまう

う

今お新

積年ごめ年

す

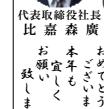


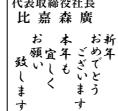
屋部

土

建

す







土

代表取締役社長 仲宗根 勇 お本 お願いを申しお慶びを申しお慶びを申し く



代表取締役社長 上原惠子 碩 一実 孤 張今年り志高 り年にあはを まもしる高恐 し共ま くれ ょにす

う





代表取締役社長 糸 数 憲一郎 おな幸



お新 上げりませんがりますがあることがいる まゆすーいと しょ年まう うとす



代表取締役社長 平良平長

まなり 有張り ござい さいてと う まう す

適進の路を をつか し注発」し当くてて部を年技



(一社)日本道路

で望会長三好武夫 快推業道年 撻にお

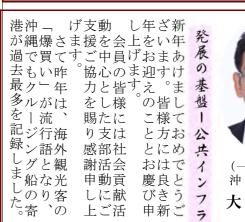
とご くる手境で技お保的管高実にトお りプ さ発年事魅・等す術いがか理齢行備ワけ今まラ せ展頭が力女の。者て不つ等化とえしる後すイ てとに必あ性改週やは可継のに共たク地 頂ご当要る技善休技厳欠続推対に防等方直 き健たで道術に二能しで的進応 `災の創面 ス ま勝りす路者積日者いすながしイ・強生す \mathcal{O} °建が極制の受 °公急たン減化のる 徹 °祈皆 設夢的の業注道共務戦フ災やた人 底 業とに普界競路事で略ラ対、め口 を 念様 に希取及離争建業あ的ス策大の減 义 し方 ての 高望組やれに設予りなトの規交少 0 めがみ就も陥業算 `維ッ着模通社 7 ま



い

(一社)道建協 沖 縄 支部長

皆 様 て持 、労深り界の安持ク実災ネ会 挨々 カン 拶の いて若環刻 `に確定・のな害ッに



申動貢

しに献

上ご活

祈皆 る信き は業国管強 財定昨 す等と

慶良と

びきうっ

申新ごラ

ン

念様最所頼た当大界民理靱自源的年本まのし観 しに後存さ経支きがのの化然がに並年す交て光 てとにでれ験部な社」たり、災確イみ度重通港を 年つ `あるととも会安め、害保ンに予要ネ湾中 頭で本り組蓄しのか心の公かさフ確算とッ・心 の良年ま織積でがら・「共られラ保でなト空と 挨いが。作で、あ求安老イ国る整さはつり港し 拶年当 とで支 致あ部 しると まご会 進しつ 割建等持国 れ・費 '。と員 が道の す `て に設 `・土 る安が をの ま路礎